



ななかまど

平成 29 年 12 月 22 日発行 第 10 号

〒067-0002 江別市緑町西1丁目37番地
TEL011-382-3016 / FAX 011-382-3017
E-mail ebetsudaichi-es@ed.city.ebetsu.hokkaido.jp

江別市立江別第一小学校 学校だより 発行責任者 黒川 淳司

勉強もなわとびもがんばった子どもたち よい冬休みを

校長 黒川 淳司

学校は学ぶところですから、しっかりと勉強することが大切です。一方で、健康な体づくりもとても大切です。本校では、新体力テストを実施して、優れた記録を体育館前にはりだしています。まだ2年目ですから今年の記録がいつまで破られずに続くかわかりませんが、この先何十年も抜かれることのない記録となる可能性もあります。昨年・今年と学年で1番となり名前が載った子は、正にみんなの目標となっており、大いに自信をもってほしいと思います。

スポーツの世界では、個人の記録に挑戦することも意義のあることですが、仲間と力を合わせる団体戦もまたたいへん有意義なものです。本校の長縄記録会では、友達と一緒に楽しみながらも、何度も何度も練習して本番に臨みました。どの学年もよい記録を出しました。記録に挑戦した自分たちの姿を心に残すと同時に、この記録そのものも学校に残し、次にその学年となった子どもたちの目標としていければ、と考えています。

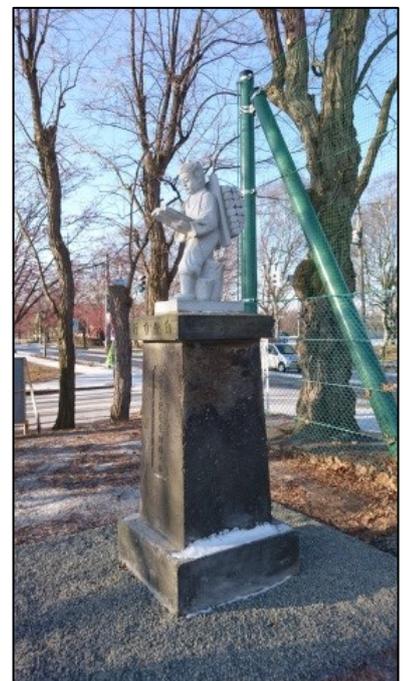
体育の時間に取り入れている短縄の様子を見ても、上達の度合いは著しいと感じます。なわとびの上手な子は、つま先を少しだけ前後にずらし、あまり高く跳び上らずにわずかなジャンプで上手に手首を使って縄を回します。このような姿は高学年になってから見られる傾向があるのですが、本校では低学年から「なわとびに慣れているな」と思わせる子がたくさんいます。継続して取り組んできている成果であると思います。

近年は大人でさえゲーム機に夢中になってしまうような時代ではありますが、北海道の子どもにふさわしく、雪に親しみ大いに体を鍛えてほしいと思います。スキー部出身の私としては特に1月からのスキー学習で子どもたちと一緒に滑るのがとても楽しみです。

運動に限らず、図工の作品や音楽にセンスを発揮する子どもたちもいます。図工や習字の作品がすばらしい子は、数は少ないのですが校長室に展示し、記念撮影を行い、写真プリントをプレゼントしています。小さな自信がやがて自分の良さを感じ取るきっかけとなってくれればと願っています。

さて、本日冬休み前集会の中で、二宮尊徳像についての話をしました。現在では市内でも3校にしか残っておりません。台座に書かれている「勤儉力行」(きんけんりっこう)とは、ぜいたくをせず、つつましく、まじめに仕事や勉強に励み、力の限り精一杯努力することをさします。昭和16年に旧江別小学校が寄贈を受けこの度の外構工事で移設となりました。途中、2度の改修を経て現在の姿となっております。これからも未永く子どもたちが伸びゆく姿を見守ってほしいと願っています。

さて、明日からは冬休みです。子どもたちは、みなよくがんばった後期前半でした。みは日本の古くからの文化に触れる機会が多くあります。大晦日やお正月・初詣など日本の伝統的な行事を通して、ご家族の絆を強めてほしいと思います。子どもたちにとって楽しい冬休みとなりますように、また、地域の皆様・保護者の皆様のご家庭がそれぞれ、この一年を心穏やかに振り返り、希望にあふれるよいお年をお迎えください。お祈り申し上げます。



みんなでジャンプ! 長縄記録会行われる



長縄大会を開催いたしました。ねらいは、体力の向上と学級の団結を育むためです。低学年、中学年、高学年とブロックごとに分かれて行いました。跳び方は、1・2年生が「小波」といって足元で縄を行ったり来たりさせるものです。そこを4、5人で跳びました。時間は3分です。3年生以上になると「大波」跳びといって一人ずつ一回跳び抜けをします。各学級8チームとして学級全員が8の字で跳びます。時間は5分です。練習から大きな声が響いていました。本番は、3・4年生・なかま学級の競技を見ました。保護者の方も多数見学されていました。各学級は大会当日までかなりの回数を跳んでいました。それ以上が当日の目標です。競技前には開会式を行い、気合いの入った円陣でいよいよ本番です。デジタルタイマーが動き出しました。大きな声の声援、リズムを取りながら、失敗しても「まだまだ、大丈夫!いける!」などの励ましの声が飛び交いました。自分たちお気に入りのチーム名で挑んでいる学級もありました。最後の組が終わった途端、大きなよめきが起こりました。新記録を達成した歓声や、記録が思ったほど伸びなかった落胆とも思える声が入り交っていました。

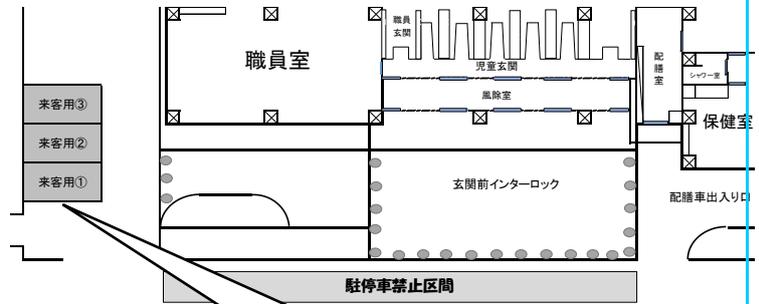


閉会式ではお互いの健闘をねぎらい、代表からの挨拶や学年の先生方から一言をいただきました。どの学級も結果はもちろん、努力した過程を今後に生かしてほしいと思いました。



遊具も完成、玄関すっきり! 外構工事終了しました

4日に検査を終え、開校時から続いていた工事がようやく終わりました。この間には、学校近くの地域の皆様には、工事車両の出入りや騒音、振動などご迷惑をおかけしたところもあるかと思えます。ご理解ご協力誠にありがとうございました。5日には実に素晴らしい景観が見え感激しました。特に児童が毎日出入りする玄関前のレンガは、腕の立つ職人さんによる施工だと業者さんから聞いておりました。足で踏むのがためらわれた程です。次の6日にはあつという間に雪が積もり見えなくなってしまいましたが、落ち着いた環境をうれしく思いました。建設業者の方々にも、多くの要望を取り入れていただきました。この場を借りて御礼申し上げます。また、地域の皆様には、ご来校の際には、保護者の方同様徒歩でのご来校にご協力をいただく場合もあります。よろしくお願いいたします。



郷土資料館

来客用として3台分空けております。



活発な活動

児童委員会



(1) 生活委員の挨拶運動

朝玄関に入ると児童会役員の奥に、長テーブルを用意して生活委員が待っていました。先月末の取組でしたが、いつも以上にホールは賑わいました。この取組のポイントは、挨拶がさらに素晴らしくなるように「相手の目を見て」「大きな声で」ということでした。机の委員の前に来た児童は、この挨拶をします。そうすると委員は「靴を揃えましたか」と聞きます。「はい」と明るく答え、どちらもできたらカードにスタンプを押してもらえました。いつも以上に明るい朝でしたね。

(2) 保健委員会「保健スタンプラリー」

1日~8日まで行いました。休み時間になると鉛筆と用紙を持ってあちらこちらに動いている児童の姿が見受けられました。「何をしているの?」と聞くと「保健委員会の問題を解いています」とのことでした。6問ある問題に自分があっていると思う物を選び用紙にスタンプを押していくというものでした。廊下を歩いていた1年生もとても楽しそうでした。

なるほど!
タグラグビー



なかま学級の宍戸教諭の発案で今年度は「タグラグビー」を授業に取り入れ、6年生で大会を開催しました。タグラグビーというのは、タグと呼ばれるひもを腰の左右につけ、ボールを持った選手が相手にタグを奪われないようにしながらパスをつなぎ、トライをめざすというものです。ラグビー同様、パスは後ろにしますが、タックル、スクラムは禁止され、子どもや初心者でも危険が少ないという内容です。なかま学級の児童を含め6年生は飲み込みが早く、宍戸教諭が審判となり進めたゲームは、熱戦が繰り広げられました。

11月29日には、本格的な大会を開催しました。6年生全員が真剣に楽しく競い合っていた姿が印象に残っています。「これからも機会があれば、やってみたい」という声が多く聞かれました。

授業探訪 その4



1年生の国語の授業です。「りすのわすれもの」という松谷みよこさん作の読み物教材です。

(1) 1年1組 鳴海仁美先生

授業前に漢字ドリルの最後の「口」を学習していました。読みは「くち・こう・ク」を確認しました。手で空書きをして筆順を確かめてからドリルの練習に入りました。次に授業の課題を確認してないように入りました。どちらの学級も模造紙大に授業計画と課題が示されていて、前時の復習を行ってから開始しました。1組では、句読点の「。」で次の人にバトンタッチをする「まる読み」を行っていました。先生が順番をあらかじめ示していたので、全員が自分の番を意識して音読に耳を傾けていました。

(2) 1年2組 山本和彦先生

2組では、音読する際教科書を机に置いて指でなぞり、全員で一斉に読みました。次に「登場人物」について先生から「その場面にでてきた人だよ」と説明がありました。1の場面を振り返り、「二人いたけれど誰かな？」の質問に「さんた、くるみのおじさん」と答えました。会話の中に出てくる「ひいひいひいおじいさん」は違うことを確認しました。また、文中にある「目をぱちぱちさせる」というのをやってみてください、と先生がいうとたくさんの児童が手をあげて、代表児童が実際にみんなの前でやってみせました。笑いが起きました。その動作から登場人物の心情を推測していました。

Q「毎時間授業始めは、漢字をしているのですね。」鳴海「1年生でも教科書の学習が進むにつれて漢字が多くなるので反復して身につけさせています。」Q「課題や教科の計画が模造紙大に掲示されていましたね。」山本「見通しを持たせるために掲示しています。前時の振り返りにも役立っています。」



2年生活科「みんなのフェスティバル」です。

13日(木)に「みんなのフェスティバル」が行われました。2年生が手作りのゲームで1年生を招待して一緒にたのしみというものです。開会式が行われ、実行委員からははじめの言葉に続いて、各コーナーの宣伝を行って進みました。コーナーは、「さかからころがるコロコロロン」「さかなつりコーナー」や「ボーリング」、「ビー玉ころがし」などネーミングと内容は共にアイデアあふれるものでした。1年生が体育館に入場してよいよ開始です。1年生は、2年生の呼び込みに誘われ散ってしまいました。なかなか人が集まらないコーナーでは、ちょっと元気のなかった児童もいましたが、担任の先生に「呼び込まないと集まらないよ」と言われ元気よく宣伝して歩いていました。体育館に来た先生方もお誘いを受けていたようです。最後には感想発表をもらい「楽しかった」「またやりたい」との声が聞かれました。2年生は満足そうな表情で後片付けを行いました。



何が変わる？

③

新学習指導要領

学習会の連載です。それでは、聞いてみましょう。今回は教頭先生の総則の3回目の説明と音楽、家庭科、特別活動です。

Q「教頭先生が説明されたカリキュラムマネジメントとはなんですか？」教頭「これは、子ども達が学ぶ教育活動に対して、食育など教科を横断して教える内容があることや実態に応じて授業を改善していくこと、地域の人の応援や教育環境を整えていこうということが趣旨なのです。第一小の児童に身につけさせたい力に重点を置き教育課程を整理しようとするものです。」Q「難しいですね」教頭「子ども達のために人・物・資源をどこにつぎ込んでいくかということです。」次に音楽は神野先生です。Q「どこが変わるのですか？」神野「世の中にある音楽と自分との関わりを築くこと、そしてその背景にはグローバル化などの大きな変化があることが前提です。和楽器を含む我が国や郷土音楽の充実はその現れだと思います。また、作曲や作詞などの著作権を尊重することも加えられました。」次に家庭科は植村先生です。Q「家庭科はどこが変わりますか？」植村「小・中・高等学校の内容の系統性が明確にされるということです。小中学校ではA家族・家庭生活、B衣食住の生活、C消費生活と環境に整理されます。幼児や高齢者など異なる世代の人々との関わりに関することもあげられています。」最後に特別活動は林先生です。Q「どこが変わりますか？」林「人間関係形成、社会参画、自己実現の3つの視点から児童に身につけさせたい力が明確になりました。話し合いの活動は今まで以上に充実していくことが求められているようです。」

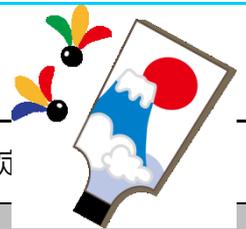


おめでとう！入賞

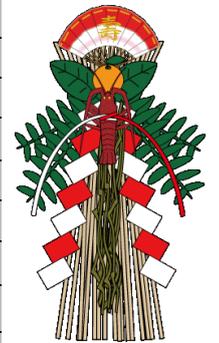
平成29年度第22回「安全・快適アイデア」コンテストに全道から小学生が239名応募しました。江別第一小は4年生が応募しましたが、入賞者が4名出ました。お知らせいたします。入賞作品については、平成30年1月6日(土)～8日(月)まで札幌地下街オーロラタウンのコーナーに展示されます。ご覧下さい。

- 優良賞 古林結衣さん(自動エレベーター)
- 佳作 伊藤結有さん(ナビつき車イス)
- 奨励賞 広坂 怜さん(安全自動ホチキス)
- 奨励賞 石田彩華さん(ロックつきさいふ)

1月の予定



日	曜	行事予定
1	月	元日
2	火	
3	水	
4	木	振替休業日(8月19日振替)、新年交礼会(11:00)
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	成人の日
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	職員会議、転入受付(15時)
17	水	SS1(1・6年)T街頭指導⑦、冬図書返却(低・な)・図書館閉館(~26日)
18	木	冬図書返却(中)、冬休み作品展(~31日)、読みきかせ、T街頭指導⑧
19	金	5・6年スキー学習①、T街頭指導⑨、CS運営委員会③
20	土	
21	日	
22	月	【火曜日課】3・4年スキー学習①、冬図書返却(高)
23	火	【月曜日課】児童委員会⑦/選挙管理委員会
24	水	職員会議
25	木	5・6年スキー学習②
26	金	
27	土	
28	日	資源回収
29	月	図書館開館
30	火	3・4年スキー学習②
31	水	研修日



ありがとうございました

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。12月20日現在で回収率は、78.7%でした。現在寄せられた意見について、各係で検討しております。次号で学校便りに掲載する予定です。今しばらくお待ちください。

また、3日間にわたる参観日へのご来校も重ねてお礼申し上げます。1年生は保護者の方による給食の試食、4年生は親子で「命の学習」を市立病院看護師の方にご来校いただきました。また、5年生では親子で「アイシングクッキー」に挑戦。体育館一杯に甘い匂いが充満しておりました。学級懇談等でもお子さんの様子を伝えることができました。2月の参観日にもご来校いただき児童の様子を見ていただければと思います。

地域の皆様へ



平成29年が暮れようとしております。今年も様々な面でお世話になりました。

特に、第一小de lunch や一笑祭り、学芸発表会への来校など足を運んでいただいたことに感謝申し上げます。

また、毎月誌面を読んで応援いただいた皆様にもお礼申し上げます。

【ご案内】

第3回コミュニティスクール学校運営委員会

日時：1月19日(金)午後6時から校長室にて

内容：一年間の振り返り

その他：傍聴することができます。希望される方は、江別第一小教頭までご連絡ください。江別市の規則により会議の中で発言はできませんが、運営委員会の熟議について直接聞くことができます。

★土曜開放 1月はありません。

★心の教室相談員来校日

22日(月)、23日(火)、25日(木)、29日(月)の4日間です。



■児童のみなさんへ

【1月の生活目標】

・寒さに負けない体を作ろう

【1月の給食目標】

・給食について考えよう



★「SS1運動」★

【保護者・地域の皆様へ】

(1) 定期SS1運動は次回2月1日(木)2・5年生担当です。

(2) 上記日程のSS1運動に地域の皆様のご協力もお願いいたします。